



税務課長
うえの あきひろ
上野 聡博

「イマハナ」
「いまさら」
「なかなかに聞けない」

90
きゆうじゅう

税金は私たちの暮らしを支えるために活用されています！

◎ 税務課 [本庁舎1階]

税務課は、千歳の住みよいまちづくりに必要な財源の多くを占める市税を課税しています。

市民税係は、市道民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税などの額を計算した通知書や納付書の納税義務者への送付のほか、税に関する証明書の発行を担当しています。2月から3月にかけて市役所をはじめ、各地区で所得の申告受付を行っています。

土地係と家屋係は、職員が訪問するなどして、土地の活用状況や建物の新・増築時の状況を調査しています。それぞれ国の基準に基づいた評価をします。この評価をもとに、固定資産税の額を計算した通知書や納付書を土地・家屋の所有者へお送りしています。

納めていただいた税金は、教育や消防、道路や公園の維持管理など私たちの暮らしの身近なところに使われています。

税へのご理解を深めていただく広報にも努めていますが、市税に関してご不明なことがありましたら、気軽にお問い合わせください。

【係のお問い合わせは】

市民税係 ☎ (24) 0158
土地係 ☎ (24) 0162
家屋係 ☎ (24) 0168

【課のホームページ】

市のホームページ「くらし」 - 「市税」でご覧になれます。

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！

声②

深刻な問題となっている地球温暖化。世界各地でさまざまな影響が現れ始めています。

地球温暖化への対策として「チーム・マイナス6%」への取組をよく聞くようになりましたが、千歳市の取組状況はどうなっていますか？
また、私たち一人ひとりが取り組むことはありますか？

「チーム・マイナス6%」への取組状況は？

《60歳代男性》

笑お答え②

深刻な問題となっている地球温暖化は、私たちが快適な生活を営むため、水、電気、ガソリンなどを使用することで大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増え、地球の大気や海水の平均温度が上昇する現象です。

この地球温暖化を防止するため、国は温室効果ガス排出量を平成2年に比べて6%減らすことを世界に約束しました。これを実現するための国民的運動が「チーム・マイナス6%」です。

市の組織には、90種類の課(セクション)があります。(平成20年11月1日現在、派遣職員の所属を除く)皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのかご存じですか？

市はチームの一員として団体登録し、市民の皆さんにこの運動への登録と実践を呼びかけています。現在約900人の市民の皆さんに登録していただいております。今後さらさら登録の輪を広げたいと考えています。

- この運動では、
 - 暖房時の室温は20℃に
 - 節水
 - エコ製品の購入
 - エコドライブ
 - エコバッグで買い物
 - 省エネと節電
- の6つの行動を実践することで、ひとり1日1キログラムの二酸化炭素の削減を目指しています。

環境課環境計画係
☎(24)0590



道路の照明が切れたらどこに連絡するの？

道路の照明は2種類あります。ひとつは、おもに住宅地の生活道路に設置している防犯灯です。防犯灯はおもに町内会が維持管理していますので、この電球が切れたときは、町内会などに連絡してください。もうひとつは、幹線道路に設置している街路灯です。街路灯は、市や北海道などの道路管理者が維持管理していますので、点灯していないときはそれぞれの管理者に連絡してください。

【詳細】道路管理課管理係 ☎(24)0394

【ワンポイントメモ】

市は、昨年「エコ・カレッジ」制度を始めました。この制度は、次代を担う子どもたちに環境への興味と関心をもってもらい、実践するリーダーとなってもらうための養成制度です。対象となる行事は、広報ちとせなどでお知らせします。

案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。